

平成25年度第2回岡山県FM連絡会議（地域会）の開催報告について

平成25年度第2回岡山県FM連絡会議が、平成25年10月11日（金）14時から津山市役所において開催され、9自治体29人が参加したほか、建築保全センター参事の鬼沢浩志氏のご参加をいただきました。

当連絡会議の前に、津山市の財政課管財係から、津山市職員向けに自動販売機の入札や市の公有財産の現状についての説明が行われ、連絡会議参加者も聞かせていただくことができました。

連絡会議では、まず真庭市総合政策局総合政策課から「公共施設見直しの方向性と実践」と題し、市で定めた指針に基づき、合併前の町村で整備された数多くの公共施設の整理統合を進める具体的な取組の内容や今後の計画について報告をしていただきました。

次に、地方自治体公民連携研究財団企画開発部長の藏田幸三氏から、「公民連携による公共施設の更新と運営について」と題し、全国の様々な事例を交えたご講演をいただきました。成功事例を他地域でそのまま実施してもうまくいかず、地域の身の丈にあった独自の方法を考えることが肝要とのお話がありました。

さらに、平成25年度の連絡会議の活動内容の総括及び26年度の計画について意見交換を行ったほか、鬼沢氏からの建築保全センターの新しいBIMMSの紹介や、12月19日に岡山市内で開催されるPPP/PFIセミナーや、岩手県紫波町のオガール紫波の視察の提案などについて情報交換を行いました。

次回は平成26年4月に開催する予定です。今後も当連絡会議において、FMの先進事例の紹介や、課題解決に向けての意見交換を行うこととしています。

